

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ステラ御器所校		
○保護者評価実施期間	2025年11月1日	～	2025年11月25日
○保護者評価有効回答数	対象者数 30名	回答者数 28名	
○従業者評価実施期間	2025年11月1日	～	2025年11月27日
○従業者評価有効回答数	対象者数 8名	回答者数 8名	
○事業者向け自己評価表作成日	2025年11月28日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや 意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	50分マンツーマンで個別療育を環境調整を図った個室で行っている	個々の子供に合わせた環境調整を行っている	PDCAで継続的な改善を行っていく
2	子供の発達段階と保護者のニーズや課題を分析した上で個別支援計画作成を行い計画に沿った支援を行っている	ステラ独自の発達段階指標を使用し期間を設けて個々の子供に対し適切なアセスメントを行っている	必要があれば担当者間で検討し個別支援計画を変更、課題の見直しを行っていく
3	保護者が安心して質問したり悩みを相談できる	授業中カメラを通して子供の様子を保護者と一緒に観察し情報共有や聞き取りを行っている	アンケートや口コミなどを収集し、保護者のニーズを汲み改善を行っていく

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている 課題の要因等	改善に向けて必要な取組や 工夫が必要な点等
1	保育所等訪問支援にて情報共有は進んだが、環境によって児の様子が異なるため、特性理解や環境調整がさらに必要	物理的環境の違い 教室の広さ室温、音や光の刺激、机の配置など児の安心感や集中に影響 人的環境の違い 関わる保育者の人数や関わり方、声のトーン、指示の出し方が異なることで児の反応が変化	・音や温度の刺激を調整 ・声かけの統一(短く、肯定的) ・活動の切り替え時に予告や視覚的サポートを導入
2			
3			